

水辺の 貴重な 植物

ヒツジグサ

全国の湖、沼、ため池などで見られる野生のスイレンです。花は6月～11月に咲きます。



ヒメコウホネ

本州、四国、九州の湖、沼、ため池、川の淀みなどで見られます。花は6月～10月に咲きます。



イヌタヌキモ

全国の湖、沼、ため池、水田やその側溝などで見られます。花は7月～9月に咲きます。食中植物です。



ジュンサイ

全国の湖、沼、ため池などで見られます。花は6月～8月に咲きます。若芽はぬるめとしており、食べることができます。



廣瀬谷池には最近少なくなった貴重な水辺の植物が見られます。

ACCESS 交通のご案内



交通機関ご利用のご案内

■車でお越しの方

中国自動車道 滝野・社 IC より、国道 175 号線を南へ 20 分。
山陽自動車道 三木・小野 IC より、国道 175 号線を北へ 20 分。

■こだまの森

おだ子午線の森の南側に隣接しています。大型遊具、グラウンドゴルフ場、芝生広場、アスレチック遊具、トイレ、駐車場 (100 台) が完備されています。おだ子午線の森へお越しの方は、こだまの森駐車場をご利用下さい。

■東経 135° 子午線

おだ子午線の森は、東経 135° 上にあります。

日本標準時とは

日本では 1886 年 (明治 19 年) に東経 135° 子午線上の時刻を、日本の標準時として定めました。
地球は 1 日で 1 回転しています。360 ÷ 24 時間 = 15°、1 時間で経度 15 度ぶんずつ回転していることになります。
世界標準時はイギリスのグリニッジ天文台です。ここが東経 0° です。東経 135° の日本の東経 0° のイギリスでは 135 ÷ 15 = 9 時間の時間差があります。つまり、イギリスで朝の 9 時ならば日本では夕方 6 時ということになります。

利用者の方へのお願い

- 山火事になるのでタバコのポイ捨ては絶対やめてください。
- 木や草はみんなのものです。折らないでください。
- ゴミは持ち帰りましょう。

おだ 子午線の 森

鳥のさえずり

四季の花

自然を感じる



人いきいき まちわくわく
ハートフルシティ おの



小 野 市

おだ子午線の森概要

「おだ子午線の森」は小野市の北東部に位置し、こだまの森グラウンドゴルフコースの北側の比較的緩やかな里山で、日本標準時子午線 (東経 135 度) 上にあります。

この付近には、県下でも数少ない自然豊かなため池が多数あり、貴重な水生植物 (ヒメコウホネ・ヒツジグサ) やトンボ類 (ナニワトンボ・ヒメアカネ) が見受けられ、ツツジ類やショウジョウバカマなどが多く生育していることから、水辺の生物や四季の花を楽しむことができます。周辺には遊歩道や休憩用のベンチがあり、総合案内板や動植物解説板なども設置されています。また、こだまの森から小田中央入口の間にはメートルポストがあり、歩いた距離がわかるようになっています。

四季折々に移り変わる自然豊かな里山は、訪れる人々の癒しの空間となることでしょう。

水辺の 貴重な 生き物

ヒメアカネ

7月から姿が見られ、成虫は11月頃まで観察できます。



ナニワトンボ

7月中旬頃から姿が見られます。成虫は、開けたところより林の近くを好んで止まっています。



カトリヤンマ

6月下旬から7月上旬に姿が見られます。成虫は、真夏のころの日中は雑木林などに隠れており、夕方暗くなると活発にエサを取ります。

